



石川県警のHPで今後の開設予定を確認することができます。

安全安心の地域づくりへ

移動交番がやってきた！

11月7日(木)、にぎわいの里のいち カミーノに移動交番が開設されました。これは今年の10月30日(木)から始まった石川県警の新しい取り組みで、実施は今回で4回目、市内では初の開設となりました。県警のマスコットがラッピングされた愛らしいワンボックスカーでは、通常の交番と同等に、各種届出の受理や相談、見守りなどの活動が行われます。どこにでも開設できる利点を生かし、警察施設から離れた地域や事件事故が多い地域などで活躍が期待されます。

トリック・オア・トリート！

Halloween in NONOICHI 2019

10月26日(土)、情報交流館カメリアにてハロウィン in のいち 2019が開催され、仮装した子ども約20人と保護者が参加しました。最初に、ドラキュラに扮した国際交流員のエドワードがクイズを交えてイギリスのハロウィンについて紹介。その後は、ハロウィンランプ作りやだるまさんがころんだに似た「What's the time, Dracula?」というゲームなど、遊びながらイギリスの文化に触れました。最後はみんなで「Trick or Treat!!」大満足のハロウィンとなりました。



ハンカチ落としに似た「Witch's shadow」。近くを通ると緊張…！



11家族が参加、フィールドワークや炊き出しの練習も行いました。

体育館の冷たい床で過ごす一夜

菅原小おやじの会による防災キャンプ

菅原小学校児童の父親有志のグループ「菅原小おやじの会」が子どもたちの防災意識向上を目的に11月9日(土)・10日(日)に防災キャンプを実施しました。金沢工業大学の防災・減災プロジェクトSoRAの協力のもと、菅原小体育館内に2メートル四方で段ボールの家を作成、そこで一泊し避難所での夜を体験しました。3人の子どもと参加した岡さんは「自分自身も体育館に泊まるのは初めてでとてもいい経験になった。子どもたちの災害に立ち向かう力に繋がっていいってほしい」と語りました。



ダンスで生活を豊かに

コンテンポラリーダンスワークショップ

情報交流館カメリアで11月16日(土)、舞台芸術集団「山猫団」を主宰する長井江里奈氏を講師に迎え、「ODOZZO! (おどっぞ)」と題したダンスワークショップが開催されました。参加した約20人は、変化するリズミカルなピアノにあわせ、思い思いに即興ダンスを楽しみました。最初は少し緊張していた人も、最後にはダンスを通して表現をする喜びを感じているようでした。人生のしんどいとき、音楽をかけて踊れば、どうにかなる！皆さんも踊るように生きてみませんか。

まちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 (☎ 227-6056)

学習と文化の祭典

のいちマナビィフェスタ 2019

10月26日(土)～11月4日(月・振休)、市内5つの会場で「のいちマナビィフェスタ2019」が開催されました。今回はにぎわいの里のいち カミーノ開館後初めてのマナビィフェスタということもあり、カミーノでの催しや展示に多くの人が訪れていました。他の会場でも、子どもフェスティバルや音楽祭、芸能民謡祭、作品展示など、市内の団体や各サークルが日々の活動の成果を発表。来場者は「素敵！」「すごいねえ」と声をかけあいながら発表や作品に見入っていました。また、絵手紙や手芸などのワークショップや各サークルが行う体操やダンスを体験できるレッスンで、そこやか体験なども多数実施。来場者が鑑賞だけでなく、新しいことに挑戦する姿も多く見られました。

子どもからお年寄りまでが学びを楽しみ、文化の秋を満喫するまつりとなりました。



第35回 子どもかべ新聞コンクール

市長賞

太平寺3丁目 (作品名: みんなを支える給食センター)
下林 (作品名: 令和さいしょの子ども会スタート)
三納団地
末松
二日市町、徳用町
本町六丁目、二日市町
粟田4丁目、あやめ
粟田3丁目、あすなろ
市子連会長賞

議長賞

教育長賞
中央公民館長賞
ロータリークラブ会長賞
北國新聞社長賞
市子連会長賞



第9回 市菊花表彰

(敬称略)

市長賞	「七本立の部」最優秀	北村 成人
市議会議長賞	「三本立の部」最優秀	中川 修
市商工会会長賞	「ダルマの部」最優秀	中川 修
市文化協会会長賞	「ドームの部」最優秀	中川 修
北國新聞社長賞	「バラエティーの部」最優秀	中川 修
令和元年度名人賞		北村 成人

